



◆第26回（令和5年度）小学生人権ポスターコンテスト及び

第42回（令和5年度）中学生人権作文コンテスト福井県大会入賞作品展

2024年1月9日（火）～1月14日（日）（初日は12:00から、最終日は15:00まで）

福井県内の小学5・6年生の児童が描いた人権ポスターや、中学生が書いた人権作文の入賞作品展です。

いじめ問題や男女差別問題等、人権をテーマとした作品を53点展示中です。

（主催：福井地方法務局、福井県人権擁護委員連合会）



◆敦賀市内高等学校生徒 3校合同作品展（敦賀気比高等学校／敦賀工業高等学校／敦賀高等学校）

2024年1月23日（火）～1月28日（日）

敦賀市内の高等学校3校（敦賀気比高等学校／敦賀工業高等学校／敦賀高等学校）合同の絵画、書道、研究製作等の作品展です。学校のクラブ活動等で生徒の皆さんが制作した作品27点を展示予定です。



◆己書で出逢ったなかまたち展

2024年1月30日（火）～2月4日（日）

嶺南地域で活躍する己書師範とその生徒、合わせて約100名の皆様で構成された、己書で出逢った

なかまたち（代表：江草 真理 様）の作品展です。「集う」をテーマにした作品を、300点展示予定です。



2024年度のギャラリー展示利用申し込みの受付を行います
受付期間 1月15日（月）～21日（日）10:00～16:00

ご利用の案内、申込用紙などは当社ホームページからダウンロードできます（1月9日（火）～）
メール、FAX、郵送受付可。詳細は下記までお問い合わせください。

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日

<https://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

イベントブース出展のお知らせ

2024年1月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

福井県越前海岸 第49回水仙まつりに出展いたします。

日時/イベント名	会場	内容
1月14日(日) 9:30～16:00 荒波フェスタ	河野ふれあいシーサイドパーク (南越前町河野 1-89)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
1月20日(土) 9:30～15:00 水仙・カニフェア	道の駅「越前」駐車場 (越前町厨 71-335-1)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)

本資料のお問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所：敦賀市本町2丁目9-16



げんでん いんふおめーしょん 1月号

2024年1月9日

No.233

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年は大変お世話になり有難うございました
本年も地域の皆さまに信頼され安心していただけるよう
敦賀発電所の安全性と信頼性向上に全力で取り組んでまいります
今後とも何卒よろしくご指導のほどお願い申し上げます



敦賀事業本部長

敦賀事業本部

敦賀事業本部

敦賀事業本部

敦賀事業本部

敦賀事業本部

敦賀事業本部

敦賀事業本部

副事業本部長

副事業本部長兼敦賀発電所長

立地・地域共生部長

敦賀建設準備事務所長

敦賀総合研修センター所長

美浜原子力緊急事態支援センター所長

坂井

鈴木

寺谷

浦上

福田

一ッ矢

白石

毅志

浩

康治

正雄

康夫

範生

浩一

敦賀事業本部長



1. 敦賀発電所の状況（2024年1月9日現在）

プラント（炉型）	状況
1号機（沸騰水型） 	●2017年5月15日より廃止措置工実施中（廃止措置期間：24年） ○2015年4月 営業運転終了 ○液体毒物注入系解体工事中（2023年12月1日～） 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW, 1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922 億 9908.3 万 kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ●新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 ＝敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について＝

当社は、2023年8月31日、敦賀発電所2号機の原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出し、9月6日の原子力規制委員会の定例会合において、補正内容に係る審査の再開が了承されました。

9月22日の補正書提出後初の審査会合以降、11月10日、12月8日に審査会合が開催され、現在、補正したK断層の活動性に係る審査が優先して行われています。

12月14日、15日には、原子炉設置変更許可申請後初の現地調査にて、K断層の活動性の確認が行われました。現地調査で新たに見出された断層のようなものについては、現場を再観察した上で、調査会社等の専門的な観点も含めて調査・検討してまいります。

これまでの審査会合や現地調査でご説明した内容、原子力規制委員会からいただいた指摘事項につきましては、審査資料を充実させ、今後の審査会合でしっかり回答していくとともに、その審査状況につきましては、立地自治体はじめ地域の皆さまへの積極的な情報提供に努めてまいります。

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況（2024年1月9日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況（2023年12月25日撮影）

3. トピックス

敦賀発電所原子力総合防災訓練を実施

2023年12月8日, 11日の2日間, 敦賀発電所原子力総合防災訓練を実施しました。

今回の訓練では, 原子力災害発生時において, 敦賀発電所, 本店及び原子力事業所災害対策支援拠点(以下, 「後方支援拠点」という)等が連携し, 原子力防災組織が有効に機能することの確認を目的として行いました。訓練は, 当社, 関係会社及び協力会社など2日間でのべ約360人が参加し, 敦賀発電所での事故収束対応, 原子力災害事象が長期化した場合に伴う要員交代, 関係機関(今回は, 敦賀海上保安部殿と実施)との連携する際の情報共有, 外部への情報発信対応などの訓練を行いました。

また, 今回, 敦賀総合研修センターに設置した後方支援拠点では, 発電所から5km圏内に居住する要配慮者を想定した福祉車両による避難先への避難支援活動や, 後方支援拠点への本店の緊急時応急対策対応要員の受入れなどが円滑に行われることを確認しました。

今後も敦賀発電所では, 継続的に訓練を実施し, 更なる安全性向上に努めてまいります。

【敦賀発電所】



指揮をとる災害対策本部長(中央)



負傷者の救護訓練の様子



水源確保のホース敷設訓練の様子

【後方支援拠点】



本店の緊急時応急対策対応要員の
現地到着報告の様子



福祉車両による要配慮者
避難支援訓練の様子

4. コミュニケーション活動

げんでんアドバイザー施設見学会を実施

2023年11月29日, げんでんアドバイザー[※]の皆様, 当社施設である敦賀総合研修センター(以下, 研修センターという)および美浜原子力緊急事態支援センター(以下, 支援センターという)の見学会を実施しました。

研修センターでは, 設備の見学や敦賀発電所2号機の中央制御室を模擬した運転員操作訓練設備(フルスコープシミュレータ)にて, 福島第一原子力発電所事故(外部電源喪失・電源復旧等)の状況などを体感していただきました。また, 支援センターでは, ロボット, 無線重機操作の様子や, ドローンなどを見学していただきました。

今後も引き続き, アドバイザーの皆様とのコミュニケーションを更に深めるよう努めてまいります。

【敦賀総合研修センター】

【美浜原子力緊急事態支援センター】



プラントモデル室の様子



教育シミュレータ室の様子



ロボット見学の様子



ドローン見学の様子

※当社は, 地域の皆さまとのコミュニケーション活動を通じ, その中でいただいた貴重なご意見を事業運営に活かして行く取組みを進めています。この取組みの一つとして, 各種団体からご推薦いただいたメンバー方による「げんでんアドバイザー懇談会」を実施しています。

5. 次世代層への教育支援活動

2023 福井県小・中学生科学アカデミー賞への支援

2023年12月2日, 福井県内の児童生徒(小学4年～中学3年対象)の優れた理科の自由研究を対象に「2023 福井県小・中学生科学アカデミー賞」(福井新聞社主催, 当社協賛)の表彰式が福井新聞社「風の森ホール」で行われました。

今回は, 19,527点の応募があり, 103人4団体4校が表彰されました。

「科学アカデミー賞」は, 福井県内の理科教育の発展を目的に1994年から開催され, 今年で30周年を迎えました。

式典では, 長年にわたり熱心に理科教育に取組み, 優秀な研究作品を多数輩出している小・中学校に贈呈される「原電社長賞」に4校(小学校: 福井大学教育学部附属義務教育学校, 鯖江市鯖江東小学校, 中学校: 福井大学教育学部附属義務教育学校, 福井市至民中学校), 及び今年度, 特別に設けた「30周年賞」を, 小学生2名, 中学生2名が受賞し, 村松社長より表彰楯と記念品を贈呈しました。

また, 30周年を記念する特別企画として, 歴代受賞者から, 当時を振り返って, 動画による激励メッセージが放映されました。

当社は, これからも地域の児童, 生徒を対象とした次世代層への教育支援に取り組んでまいります。



村松社長による30周年賞贈呈の様子



歴代受賞者からの激励メッセージ放映の様子

6. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは, 2023年度30コースの公開研修開催を予定しており, 以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容, 応募方法ならびに受講料につきましては, 当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研 修 名	研 修 概 要	研 修 期 間	申込み期限
原子力鋼材コース	原子力発電所の事故・トラブルでは, 使用されている鋼材の性質が重要な意味を持つことがあります。原子力発電所では様々な鋼材が使われており, 主な鋼材の金属的な特徴, 機械的な性質, 鋼材の耐食性や破壊のメカニズム等を学びます。 なお, 受講者は鋼材に関する初歩的な知識を有していることが望ましい。 ※: 2日間のコースですが, 1日単位での受講も可能です。	【1日目: 基礎】 2月21日 【2日目: 応用】 2月22日	1月12日
原子炉施設廃止措置学習コース	原子力発電所構内において, 廃止措置工事に初めて従事する上で必要となる発電所ルールの概要, 技量や手法, 工事要領検討について講義と実習により学びます。	2月29日 ～ 3月1日(AM) (1.5日間)	1月19日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市^{つぎみ}沓見165号9番地6)
電話: 0770-21-9700 FAX: 0770-21-9726(研修申込み専用)
メールアドレス: tsuruga-tr-center@japc.co.jp



7. 主な報道発表(2023年12月1日以降)



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <https://www.japc.co.jp> をご覧ください。

—

主な報道発表はありませんでした